

広報

2024
(令和6年)
春号

No. 63

かたくり

発行 由井西部地域住民協議会 広報部
(公財)八王子市学園都市文化ふれあい財団

八王子市由井
市民センター

八王子市片倉町
702番地の1

TEL (042)
635-8028



開会式典の様

春暖の候、皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。昨年10月28日・29日に「第32回 由井市民センターまつり」を開催いたしました。コロナ禍のため、日本中から祭りが姿を消し、毎年楽しみにされていた方々には、残念な思いをさせていました。が、4年ぶりの復活で、石森市長をはじめ、ご来賓の方々のご列席を賜り、また会場には連日多くの方々にご来館を頂き、開催することができました。

センターまつりの企画・運営委員の方々は、町会・自治会等の役員で構成されていますが、この4年で各町会等の役員の入れ替わりも多く、開催に携わってきた経験者が少なくなり、また各部会で担当する催し物の記憶も薄れてきた状況で、開催に向けて約4ヶ月前からスタートいたしました。各部会・運営委員会・実行委員会等を開催し、



センターまつりを終えて

由井市民センターまつり

実行委員長 塚本 信孝

各委員が真剣に検討・準備を進め、成功させようと一生懸命に取り組んで頂き、例年の規模で開催することができました。福祉講演会・八王子の昔話の講話、輪投げ競技大会、サークル活動等の発表の場でもあります芸能大会等、また作品展では秀作ぞろいの作品を出展して頂き、館内を華やかに盛りたてて頂き、館外では、模擬店・展示会等への参加者を、楽しませて頂きました。

地域の人々がふれあい、個々や団体の活動を広げて、コミュニティを作る場所として各活動を通じて、地域の絆をより一層深めたセンターまつりを、今後も企画して参りたいと思っております。

初めての経験でプレッシャーもありましたが、皆様方に支えられて何とかやり遂げる事ができました。事、厚く感謝し御礼申し上げます。

4年ぶりのセンターまつりが開催される

昨年10月28・29日の両日、四年ぶりに由井市民センターまつりを皆様のご協力をいただき盛大に開催することが出来ました。

四年ぶりの開催でしたが28日は午前中が準備で午後からは輪投げ大会・作品展・八王子まるごとサポート由井展示・高尾山とんとんむかし語り部の会・お茶体験・子どもコーナー29日は式典・野菜販売・刃物とき・福祉講演会・高齢者何でも相談・芸能大会・作品展・模擬店・おもちゃの病院・骨密度・体脂肪測定・交通安全コーナー・地域活性化隊出店が行われ参加者を楽しませていました。



地域活性化隊ゲームコーナー



とんとんむかし語り部の会 風景



はちまるサポート由井展示風景



自転車シミュレーター



輪投げ大会

福祉講演会

「コロナ禍で変わるもの
変わらないもの」



講師
おなかクリニック
院長 村井 隆三氏

おなかクリニックは、2005年に八王子駅前到医院し内視鏡専門クリニックとして、胃・大腸・痔の日帰り手術を行っており、多摩地区で一番多い年間1万4千件行っています。

東京都地域定点観測では墨田区・豊島区・江戸川区に続き八王子市はコロナ感染が多い地域です。

来年リニューアルを行いブルーライトを検査室に導入して補色効果での診断性向上をはかります。胸部レントゲン診断にAIを導入済で、(おかしい所に色をつける)、大腸検査にも導入していく予定です。

☆**コロナ禍で変わったもの**
・受診を控える市民の方の対応が変わった

- ・マスクの着用・手のアルコール消毒するようになった
- ・体温測定の日常化
- ・感染対策を取ることによ
- り、インフルエンザ・結膜炎等が激減した
- ・パラダイムシフトが起きた

(劇的な変化)
・出かけない外食に行かない
・対面でなくリモート会合

- ・感染症診察の分離対応
- ・紫外線滅菌器・空気清浄機使用
- ・リモート診療
- ・宴会帰宅時間が早くなる
- ・自動精算機等

☆**変わらないもの**

- ・感染症以外の病気が減った
- ・訳ではない
- ・コロナによる運動不足で生活習慣病の発症や悪化

☆**がんの話**

- 1位肺、2位大腸、3位胃、4位膵臓、5位肝臓、6位乳がんとなっています。
- 一次予防としては、病気になる前に病気の原因となる物を除去をする。喫煙、有害化学物質、動物脂肪摂取、運動不足、ピロリ菌の除菌などが

がんのリスクを減らします。
二次予防としては、がん検査・病気になる前の早期治療となります。

フラダンス レイティアレ



新八王子ウインドオーケストラ



琴三味線尺八演奏 静翔会



作品展示



成果発表会 シークエンスダンス



コロナ禍で中断されていた「みなみ野分館まつり」が、昨年11月11日、12日の2日間にわたって開催されました。沈静化されたとはいえ、まだ対策が必要であったため、規模を縮小したり、文化作品展の作品搬入時の混雑を緩和するために、団体・サークル毎に搬入時間帯を設定していました。また4年振りなので、分館まつりの再開を周知するために、早くから案内掲示をしたり、分館ロビーで、ビデオを放映したりしていました。

みなみ野分館まつり

囲碁大会



文化作品展 トールペイント



輪投げ大会



文化作品展 石森市長来館見学



辰年に寄せて

由井西部地域住民協議会

会長 田中 泰慶

辰年が明けて早いもので二月過ぎました。皆様には希望に満ちた新年を迎えられたことと存じます。しかし早々に能登半島地震が発生し、日航機の炎上焼失と暗いニュースが続き、素直に新年を寿ぐ気持ちになりませんでした。

さて、平素は、由井西部地域住民協議会にご理解ご協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。

昨年、四年ぶりに由井市民センターまつりを開催いたしました。皆様のご協力で盛大に行うことができました。由井市民センターも今年で三十五周年になります。一つの節目の年です。今年度のセンターまつりの行事に時間の調整をしながら簡単なイベントができないかと思案しております。なお、現在実施中のサロン活動(パドミントン・卓球・ゆがみ改善体操)に加え、高齢者の健康に資するサロンの検討もしております。今年もセンターのご利用をお待ちしております。

みなみ野イルミネーション

冬の風物詩ともなったみなみ野駅前のイルミネーションが、今回は、昨年11月11日から今年1月12日まで開催されました。みなみ野地区の町会や地元企業等による幻想的なイルミネーションに、買い物客や通勤・通学客が足を止めていました。



片倉町会「どんどこ焼き」開催 される

新年早々、由井地区の各所で行われるどんどこ焼きですが、片倉町会では成人式の1月8日(月)に由井二小の南側の畑の中で行われました。

今年にはコロナ禍が一服したこともあり、中断していた町会が用意した豚汁と蕪玉が参加者に振舞われました。この蕪玉を食べると一年間風邪を引かないと言われています。

詳しくは下記の町会のHPの二次元コード参照。



点火後のお焚き上げ

由井市民センター 事務室 だより

由井市民センターでは八王子市地球温暖化対策地域推進計画の一環で屋上に太陽光発電設備・蓄電池が設置されました。

これは、環境省「二酸化炭素の排出制御対策事業費等補助金(地域レジリエン・脱炭素化を同時に実現する公共施設への自立・分散型エネルギー設備導入推進事業)」により整備されたものです。

太陽光発電設備・蓄電池の設置により緊急時避難所として停電時の設備が向上いたしました。



★事務職員の異動

☆由井市民センター

主任 花岡 嗣夫さん
谷合 りかさん
異動者 飛田 幸樹さん
退任者 佐藤 美香さん

★お知らせ

☆由井市民センター
4月からセンターの高齢者

の福祉対策(認知症の予防効果)としてのサロン「カラオケ教室」開催を予定しております。詳細は決定次第お知らせいたします。是非ご参加を!!

☆みなみ野分館より

みなみ野分館では、めかご制作体験を月1回第3土曜日13時から15時まで地元にも古くから伝わる「めかご」の制作体験ができます。先生と一緒に話しながら籠(かご)を作りますか?

申し込みは、みなみ野分館事務室で随時受付していただきます。
参加費・大人500円(材料費)持ち物・使い慣れたハサミ
中学生以下は無料です。

編集後記

かたくり63号をお届けいたしました。発行が遅くなりましたし訳ございませんでした。

新たな高齢者サロン「カラオケ教室」も開設されます。これからも地域の色々な情報をお知らせできるように、メンバー全員で取り組み編集して参りたいと思います。よろしくお願いたします。(広報部)